

資料提供	
平成30年3月26日	
担当課 (担当者)	県立博物館 来見田博基(くるみだ ひろき)
電話	0857-26-8044

鳥取藩「家老日記」のテキストデータベースを追加公開します

1 概要

鳥取県立博物館では、平成16年から古文書解読ボランティアの協力を得て、また県史編さん室とも共同で（平成19年～平成26年度）、江戸時代の「家老日記」の解読に取り組んできました。これまで約100名のボランティアに協力をいただき、「家老日記」全文の解読を終えました。その成果を広く紹介するため、昨年度までに解読文字数の3分の2にあたる1781（天明元年）から1869（明治2年4月）までの88年分の約2,000万文字を「家老日記テキストデータベース」でインターネット公開しました。今回新たに126年間分（ただし、数年分の欠記の除く）のテキストデータを追加し、あわせて同一時期の原本デジタル画像を公開します。

2 「家老日記テキストデータベース」の特徴と主な機能

- ・「家老日記」は、鳥取藩の政務を統括した家老のもとで記録された公務日記。鳥取藩政を知るうえで最も基礎となる資料。鳥取県立博物館が所蔵し、1655（明暦元）年から1869（明治2）年までが、ほぼ年次をおって伝存。
- ・平成16年度から鳥取県立博物館で活動を開始した「古文書解読ボランティア」と「県史編さん室協力員（古文書解読）」による解読成果の一部をデータベース化。
- ・鳥取県立博物館のホームページを通じてインターネット公開し、学校の地域学習から一般の歴史・民俗研究まで、広く活用していただけるようにした公開型データベース
- ・「家老日記」の本文を1日ごとに閲覧でき、キーワード検索も可能。

(1) データ

- ・対象となる期間は、1780（安永9年）～1655（明暦元年）分のテキストデータ約1,000万文字と、同一時期の原本のデジタル画像です。

(2) 利用方法（アクセス方法）

- ①鳥取県立博物館ホームページ (<http://www.pref.tottori.lg.jp/264523.htm>)
- ②「収蔵資料・刊行物」を選択

- ③ 「データベース」より「家老日記テキストデータベース」を選択
- ④ 「検索画面へ」を選択（→テキストデータベースへ）、
「原本を見る」を選択（→原本画像データへ）

(3) テキストデータの閲覧・検索機能

- ① 年月日を選択して、一日単位で本文を閲覧
- ② キーワード入力による検索

(4) 原本画像データの閲覧

和暦（元号）を選択して、1ヶ月～1年単位で、原本画像を閲覧

3 公開日時 平成30年3月26日（月）

4 その他

鳥取藩の領域は、現在の鳥取県の県域とほぼ一致しており、県単位をカバーする江戸時代のテキストデータベースをインターネット上で公開するのは、全国でも初。